

わんこ情報室

～これからの時代を生きるみんなへ～

令和6年度【No.3】

岩手県教育委員会事務局
学校教育室生徒指導担当



他の人の書き込み（相手を傷つける言葉や言い回し）を拡散する事例があるんだって。それって……。

【事例】有名人の悪口を投稿する人はいるけれど



総務省「インターネットトラブル事例集」(2024年版)より



「自分は書き込んでいない」から大丈夫、「みんなもやっている」から大丈夫というわけではないよね。自分を守る知識をしっかりと身につけるって大事！！

◆注意したいこと◆

A 誹謗中傷≠批判意見

相手を傷つける言葉や言い回しは、批判ではなく誹謗中傷。絶対に投稿・再投稿してはいけません。

B 匿名性による気のゆるみ

名乗らなくても、それが誰かがわかる仕組みがあります。投稿する内容には責任をもって。

C カッとなくても立ち止まって

怒りにまかせた投稿は炎上したり訴えられたりするかも……。勢いで投稿しない習慣を身につけましょう。

友人や家族など、身近な人にも当てはまることだよ。



悪意を感じる投稿をする人の中には、「正義感からやったこと」と主張する人もいますが、“立場”や“事実かどうか”を問わず、人格を否定または攻撃するような投稿は正義ではありません。

総務省「インターネットトラブル事例集」(2024年版)より



ネットトラブルに巻き込まれたら、相談しよう！

★いじめ問題などの相談窓口（児童生徒/保護者対象）

文部科学省 24時間子供SOSダイヤル…0120-0-78310

★インターネット上の悪口、無断掲載などの相談窓口

法務局・地方法務局

こどもの人権110番…0120-007-110（平日 8時30分～17時15分 受付）

★少年サポートセンターによる少年相談窓口

・ヤング・テレホン・コーナー（平日9時～17時45分 受付）

019-651-7867・0800-000-7867（フリーダイヤル）

